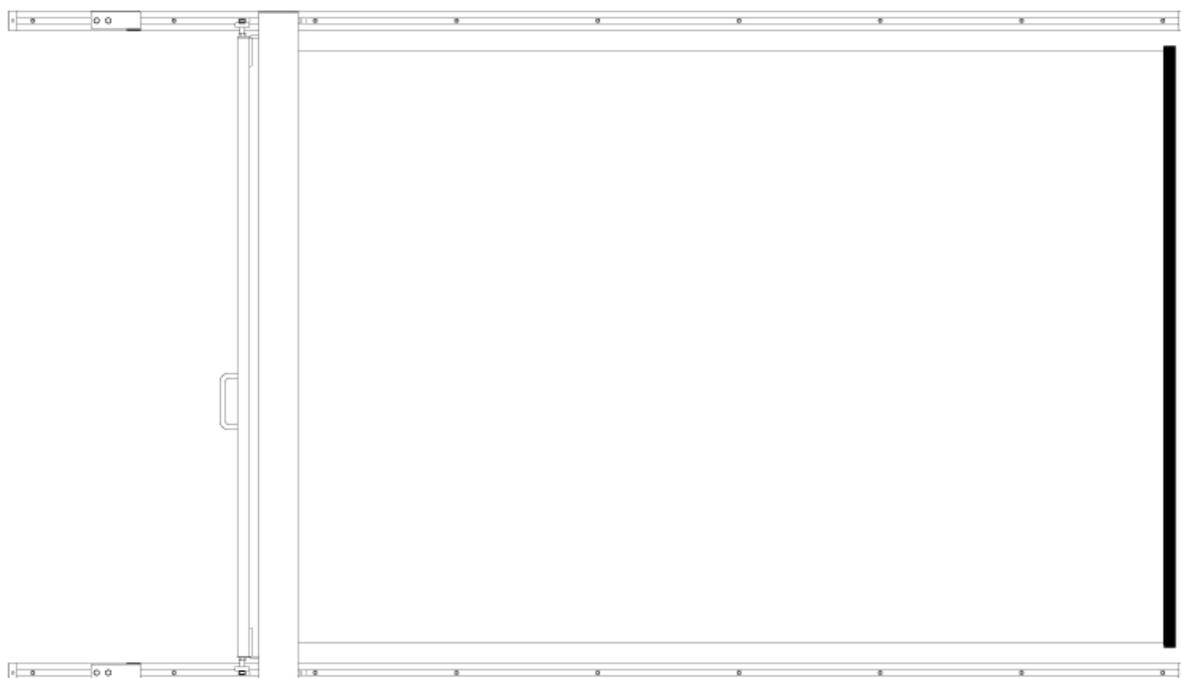


KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

レール式電子ペン専用マグネットスクリーン

MAGRAS [MGRS-75WX]

取り扱い及び設置説明書



お客様へ

- このたびは、レール式電子ペン専用マグネットスクリーンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- お使いいただく前に「取り扱い及び設置説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取り扱い及び設置説明書」は、お使いいただく方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

工事店様へ

- 設置工事が終わりましたら、この「取り扱い及び設置説明書」は必ずお客様へお渡しください。

目次

目次・梱包内容物・別途ご用意いただくもの	2
安全上のご注意	3
寸法図・各部名称	4
設置方法	5~7
スクリーンの動作確認と操作	7~8

梱包内容物

- ・スクリーンユニット(本体) × 1 (マグネットスクリーン、エンドバー、ハンドル部などを含む)
- ・ユニットカバー × 1 (ユニットカバー取り付け用ネジ × 1)
- ・エンドバーキャップ × 2 (エンドバー固定用ビス × 2)
- ・スライドレール(2000mm) × 2 (レールキャップ A【ブロック付き】・B × 各2、レール固定用ビス × 18)
- ・ストッパー(上・下) × 各1 (インサートプレート × 各1、取り付け用ネジ × 各2)
- ・取り扱い及び設置説明書 × 1

別途ご用意いただくもの ※

- ・巻尺 ・レーザー墨出し器 ・電動ドライバー ・プラスドライバー ・マスキングテープ ・清掃用具 など
- ※梱包内容物以外の道具・工具などは、お客様または工事店様でご用意ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

本スクリーンをお使いいただく方への危害と財産への損害を未然に防止し、正しく安全にお使いいただくために重要な内容を下記に表示し説明しています。本文をお読みにになり内容をよくご確認いただいた上で、記載事項をお守りください。記載事項をお守りいただけないことにより生じた損害や、天災などによる損害について当社は一切責任を負いかねます。

■表示内容と異なる誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

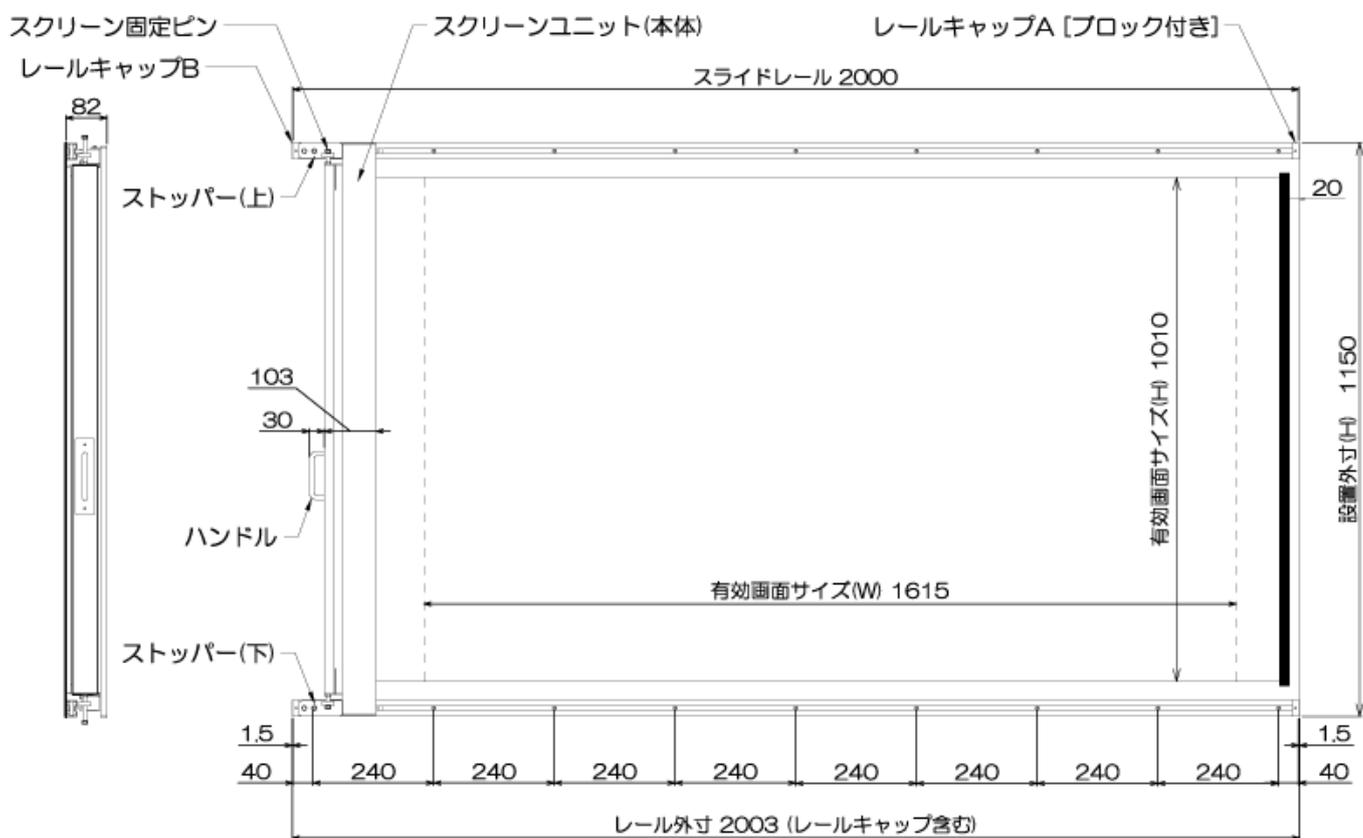
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容を以下の区分で説明しています。

	してはいけない「禁止」を示します。
	「必ず実施していただくこと」を示します。

 実施	<ul style="list-style-type: none">●組み立て設置などは、必ず二人以上で行ってください。●設置前に、黒板やホワイトボードなどの板面(設置面)を清掃してから作業を行ってください。●設置を行う際は、周囲の安全をご確認の上で作業を行ってください。●スクリーンを引き出す際は、必ずハンドルを持って引き出してください。●組み立て設置作業を行う前に、取り扱い及び設置説明書を必ずお読みください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンを引き出す際は、設置面に障害物が何も無いことをご確認の上で引き出してください。巻き戻す際も、スクリーン面に障害物が何もないことをご確認の上で巻き戻してください。●本スクリーンの近くにICカード、CD、DVDなどの磁気記憶媒体を近づけないでください。データが破損する可能性があります。●スクリーン面に粘着物(テープなど)を貼らないでください。スクリーンの引き出しや巻き戻しに不具合が生じる可能性があります。万が一貼り付けてしまった場合はすみやかに粘着物を取り除き、中性洗剤をふくませたきれいな布などで拭き取ってください。●本スクリーンは、固定設置された黒板やホワイトボードでの使用を想定して設計しております。設置面として、安全性が確認できない場所や、不安定な場所などに設置しないでください。脱落や破損の原因、ならびに事故や怪我の原因となります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンは電子ペン専用です。マーカーやチョークなどでスクリーン面に書き込みしないでください。●本スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外など天候の影響を受ける場所(環境)では、想定外の破損や故障が発生する可能性がありますので必ず屋内に設置してください。●本スクリーンを巻き戻す際は、ハンドル操作(P7)以降スクリーンが自動で巻き戻り収納されるまで、スクリーンユニット(本体)にふれないでください。巻き弛みなど、不具合が生じる可能性があります。●本スクリーンに鋭利な刃物や、尖った金属などを触れさせたり、近づけたりしないでください。スクリーンの破損や故障の原因となります。
 警告	<ul style="list-style-type: none">●スライドレールの溝やスクリーンユニット(本体)の軌道上に指や障害物となりえる物体などを入れないでください。また、それらにぶら下がる、足をかけるなど過度な重量をかけないでください。巻き込みや、転倒、落下など怪我の原因、ならびに破損や故障の原因となります。●熱源や火気を近づけないでください。火災発生の原因となります。

寸法図・各部名称



【単位：mm】

アスペクト別スクリーンサイズ(推奨)：

アスペクト	WXGA(16 : 10)	HD(16 : 9)	NTSC(4 : 3)	Ultra Wide(16 : 6)
1 画面表示	75	75	65	-
2 画面並列表示	-	-	-	-

重 量 : スクリーンユニット(本体) 7.0kg、スライドレール (2000mm)0.8kg × 2本

設置方法

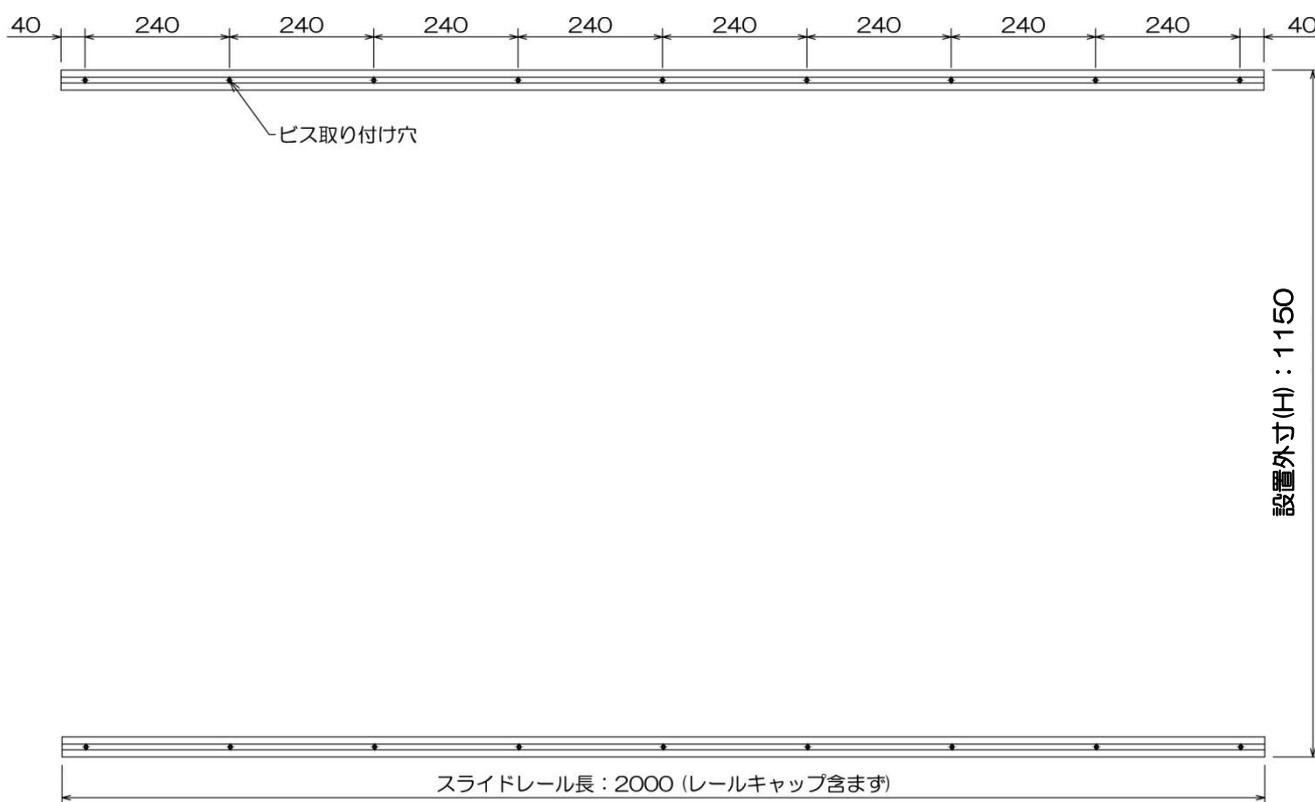
1. スライドレールを設置する

⚠️ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ⛔ 禁止

使用部材：スライドレール(2000mm) × 2、レール固定用ビス × 18

別途ご用意いただくもの：巻尺、レーザー墨出し器、電動ドライバー、マスキングテープ、清掃用具 など

- ① 下の図のように、上下2本のスライドレールが平行・水平状態であることをご確認の上、設置外寸(H) (縦の長さ) が 1150mmになるように、配置してください。(※1・⚠️)
- ② スライドレールをレール固定用ビスで固定してください。
- ③ スライドレールの溝の中を清掃してください。



【単位：mm】



すぐに、レール固定用ビスを使って固定すると微調整できなくなります。
上の図の位置でスライドレールをマスキングテープなどで貼り付け、仮固定した状態で
ビス取り付け穴から設置面に下穴をあけておくと、より固定しやすくなります。

※1 スライドレールの設置位置はスクリーンユニット(本体)の構造上、黒板などの設置面に対して、
右寄りを推奨しています。

2. スクリーンユニット(本体)の取り付け

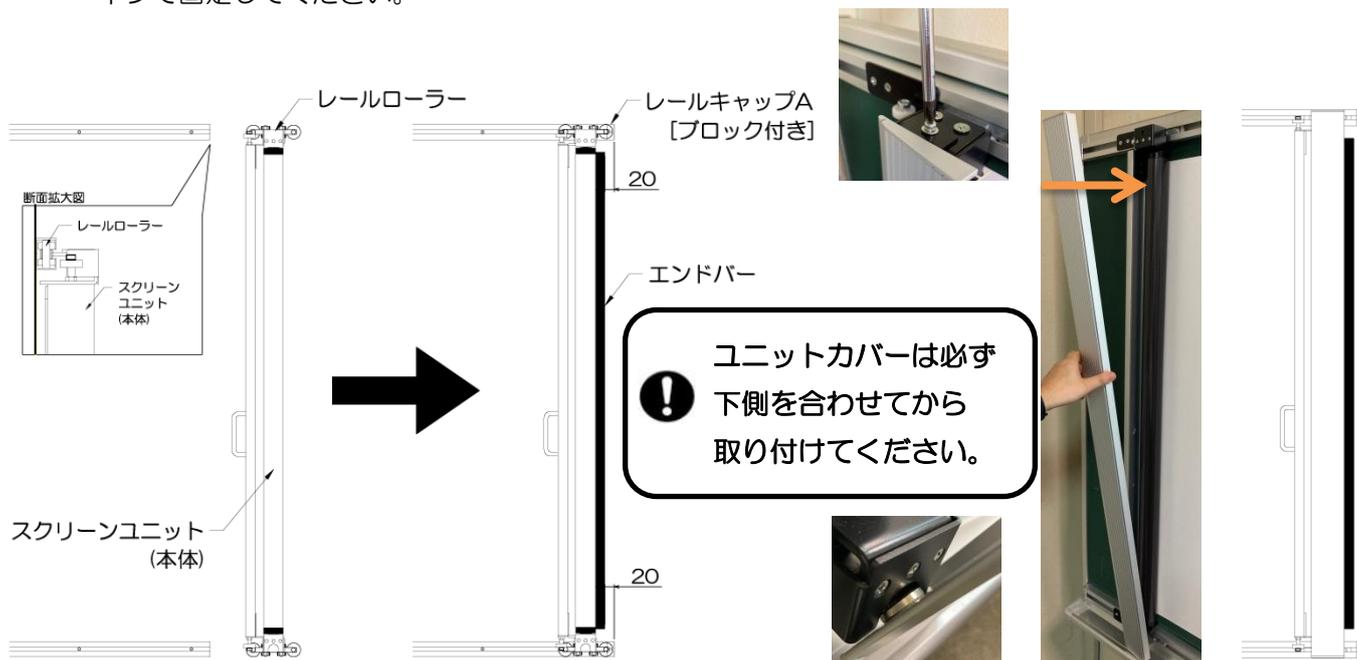
⚠️ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ⚡ 禁止

使用部材 : スクリーンユニット(本体) × 1、ユニットカバー × 1(ユニットカバー取り付け用ネジ × 1)

使用部材 : エンドバーキャップ × 2(エンドバー固定用ビス × 2)、レールキャップ A【ブロック付き】 × 2

別途ご用意いただくもの : 電動ドライバー、プラスドライバー、巻尺、レーザー墨出し器 など

- ① スクリーンユニット(本体)の固定テープを取り外し、上下のレールローラー部を同時に設置面方向に押し付けながらスライドレールに差し込んでください。次にレールキャップ A【ブロック付き】を差し込み取り付けてください。
- ② エンドバーをスライドレールに対して垂直になるように配置してから、エンドバー固定用ビスで固定してください。次にエンドバーキャップをエンドバー正面の穴 2 箇所にはし込み、取り付けてください。
- ③ スクリーンユニット(本体)にユニットカバーの下側を合わせてから取り付け、ユニットカバー取り付け用ネジで固定してください。



上下レールローラー部を同時に設置面方向に押し付けながら、差し込んでください。

エンドバー設置位置はレールキャップ先端から 20mm セットバックした位置です。

スクリーンユニット(本体)下側の溝にユニットカバー下側裏にある

まるい金具が引っ掛かるように取り付けてください。

3. ストッパーの取り付け

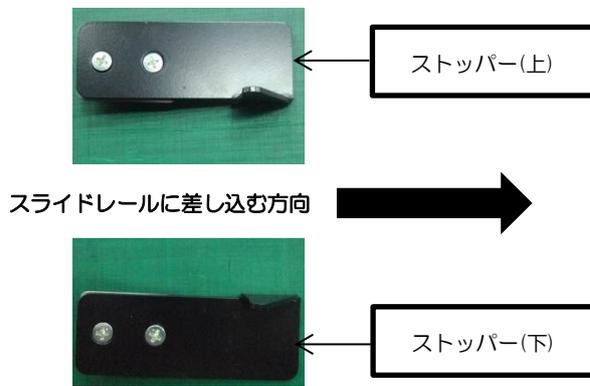
⚠️ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ⚡ 禁止

使用部材 : ストッパー (上・下) × 各 1(インサートプレート × 各 1、取り付け用ネジ × 各 2)

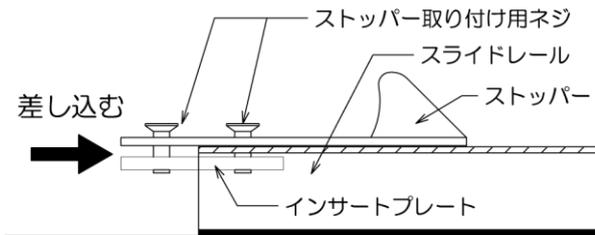
使用部材 : レールキャップ B × 2

別途ご用意いただくもの : 巻尺、プラスドライバー など

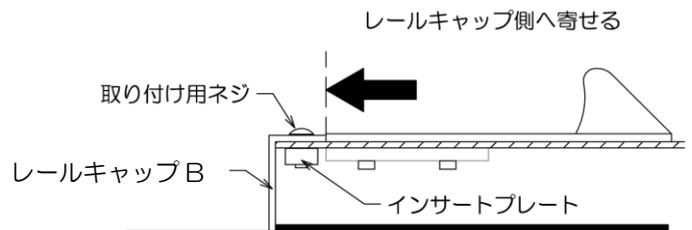
- ① 上下のスライドレール端(エンドバーの反対側)の溝にストッパー(上・下)をスライドさせるように差し込んでください。(ストッパーの上下は P7 をご参照ください。)
- ② レールキャップ B をスライドレールの溝にはし込み取り付けてください。(上下各 1 箇所)
- ③ 上下のストッパーをレールキャップ B にあたるまでスライドさせるように動かし、固定してください。(P7 の図をご参照ください。)



⚠ 注意
 ストッパーの上・下やスライドレールに差し込む方向は左の図をご参照ください。ストッパーの上下や差し込む方向に誤りがあった場合は、スクリーンを引き出した際にストッパーに固定できなくなります。



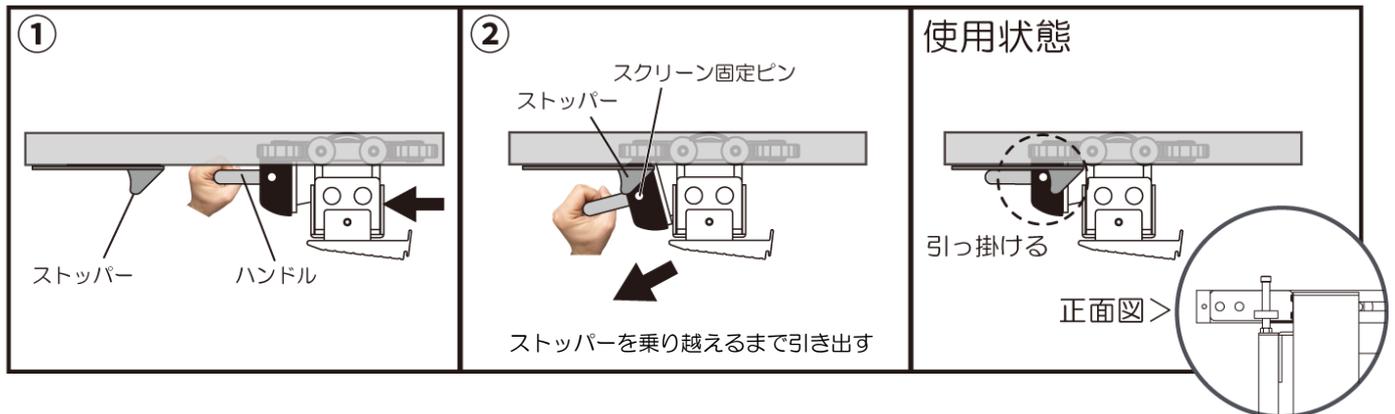
レール部 断面図



完成図

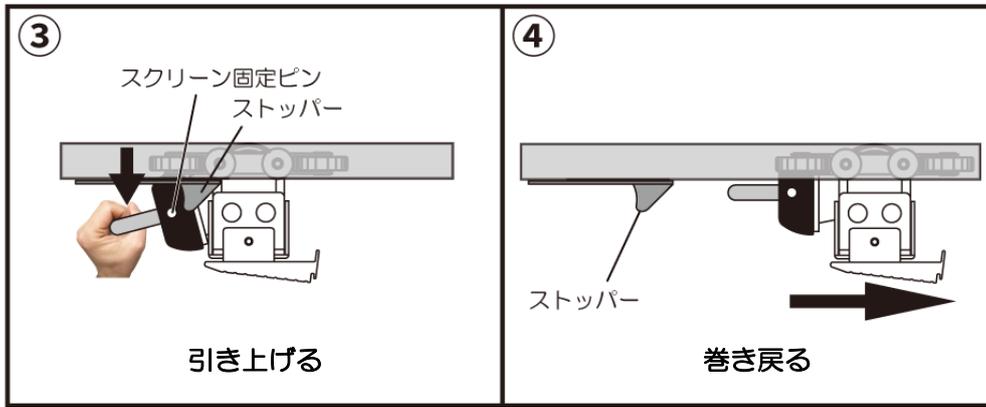
スクリーンの動作確認と操作 **!** **⚠ 警告** **⚠ 注意** **🚫 禁止**

- ① スクリーンユニット(本体)のハンドルを持ち、スクリーンをスライドレールにそって引き出してください。
- ② スクリーン固定ピンがストッパーを乗り越えるまで引き出してから、引っ掛けてください。
これでスクリーンは使用状態になります。

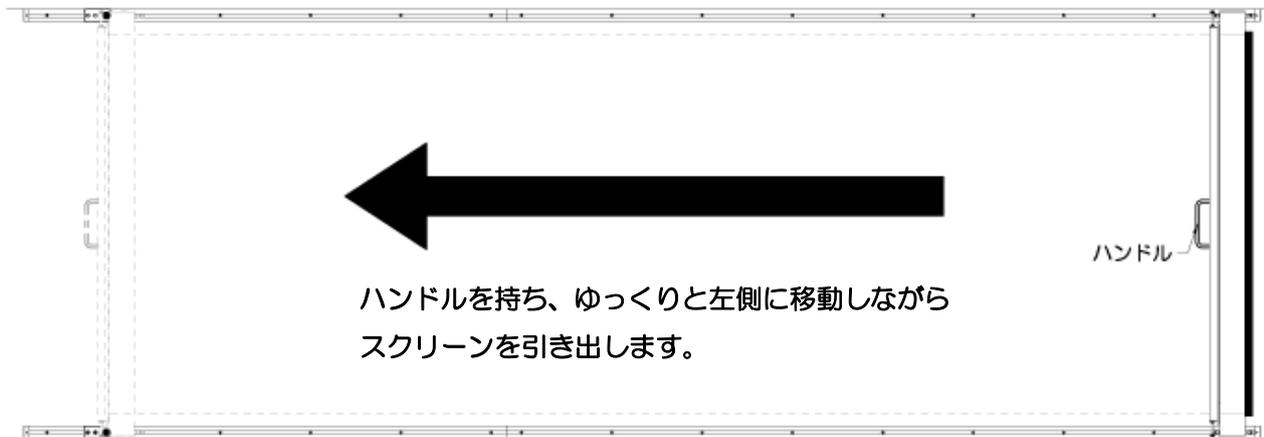


- ③ ハンドルを持ちスクリーンユニット(本体)を手前に引きながら、スクリーン固定ピンをストッパーから外してください。
- ④ ストッパーからスクリーン固定ピンが外れたら、ハンドルを持ったまま収納する方向に 600mm程ゆっくりと進んでから手をはなしてください。
スクリーンは自動でゆるやかにエンドバーまで戻り、スクリーンユニット(本体)に収納されます。

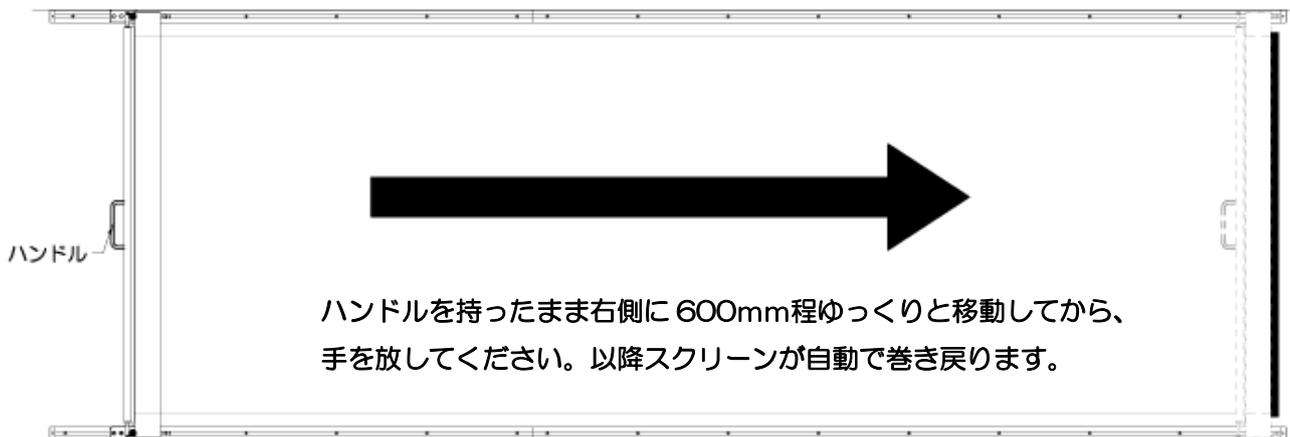
上記①～④の動作を 3～4 回繰り返して、正常な動作をご確認いただけましたら設置完了です。



スクリーンを引き出す



スクリーンを巻き戻す



製造販売元

KIKUCHI
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社キクチ科学研究所 <http://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LAB2010B